

平成 29 年度 第 2 回 野々市市子ども・子育て会議
会議録（要旨）

日時：平成 30 年 2 月 26 日（月）
午後 7 時～

場所：学びの杜ののいちカレード

1 出席委員 18 人

2 配布資料（当日配布）

資料 1 平成 30 年度特定教育・保育施設利用定員について

資料 2 平成 30 年度放課後児童クラブ利用見込について

資料 3 野々市市子ども・子育て支援計画の中間年における見直し案について

3 会議録

（1）開会

（2）子育て支援課長あいさつ

（2）会長あいさつ

（3）議事

（事務局）

ここで本日の会議の成立についてご報告させていただきます。

全委員 20 名のうち、18 名の出席がございますので、野々市市子ども・子育て会議条例第 6 条 2 項により本会議が成立していることをご報告させていただきます。

（絹川会長）

それでは議事に入りたいと思います。平成 29 年度支援事業計画概要について事務局からご説明をお願いいたします。

（事務局）

それでは支援計画概要について説明します。最初に保育園関係の状況といたしましては、法人 11 園、公立 5 園の 16 園体制で、新たに 2 園、アリス保育園、ほのみ保育園が認定こども園に移行いたしました。法人 11 園の内訳は保育園 8 園、認定こども園 3 園となり、平成 30 年度には 4 法人が認定こども園に移行を予定しております。エンジェル保育園、ほりうち保育園、栗田保育園、美郷保育園の 4 園でございます。平成 29 年度の取り組みといたしましては、認定こども園和光の増設を補助事業として施設整備を行い 0 歳児、1 歳児に対する受け皿作りをいたしました。また、県事業にあわせ、利用料を補助する多子世帯、病児、病後児利用料支援事業も新規事業として展開したところでございます。保育関係といたしましては、保育士の確保が最大の課題であり本年度の公立園の傾向でありますけど、非常勤職員での雇用体系が常勤的、いわゆる 1 日の人に比べて短時間の人、例えば 1 日 4 時間という方々が著しく多くなったことで

す。昨年そのような方は7人でありましたが、本年1月1日では36人の方々を雇用している状況です。なんとかご協力をいただきながら時間を短時間で繋ぎ繋ぎ園運営をしているところでございます。そこで国の最低基準をどうにか確保している状況でございます。

次に、児童関係でございます。放課後児童クラブについては、23クラブ1,000人で4月1日スタートいたしております。利用率につきましても市内の平均で31%となり、昨年度20クラブ926人スタートでしたので74人増加したことになります。来年度は27クラブになる予定でございます。後程、詳細な説明は議題のほうで行います。このような状況の中、今年度の施設整備としては、野々市小学校区で文化会館フォルテ第6駐車場に昨年度整備した隣接地に2階建1戸を整備し2クラブを確保いたします。今現在まだ工事中で、この雪の状況で3月中頃に延期になっている状況でございます。本年4月には開設予定になっております。また、富陽小学校区では富陽小学校前の藤平地内で1階建1戸を整備し4クラブを確保いたします。こちらについては昨年度公募に応募いただいた法人により建設し、これも年度いっぱいには完成し本年4月には開設の予定となっております。取り組みといたしましては、保育関係と同じく県事業にあわせ、多子世帯放課後児童クラブ利用料支援事業、昨年度の第3子以降から第2子以降に拡大しておるところでございます。また、市の独自の事業といたしましては、保護者運営、法人運営の各支援員に対して初めてスキルアップを目的とした合同の研修会を開催いたしました。保育と同様に学童の保育、放課後児童クラブにおいても支援員の資質の向上をし、より良い学童保育を行っていくことは大切なことだと考えております。最後に平成30年度の新たな事業の説明をいたします。

石川中央都市圏ビジョンいわゆる金沢市、白山市、かほく市、野々市市、津幡町、内灘町で石川中央都市圏ビジョンというものを取り組んでいるところでございます。この事業の中で子育てアプリを共同でリリースいたします。子育て中の外出に対する支援でございます。児童施設や公園、子どもにやさしい店舗、子どもを対象としたイベント等の情報をアプリによってご覧いただけるというものを本年4月に予定しております。野々市市の情報もちからのアプリでご覧いただけるようになっております。詳細につきましては、各部会にてまた、説明をいたしますのでよろしくお願いいたします。

(絹川会長)

それでは、次に議事次第2の平成30年度特定教育・保育施設利用定員について、事務局より説明願います。

(事務局)

資料1「平成30年度特定教育・保育施設利用定員について」に基づき説明

(絹川会長)

ただ今の、説明につきまして、ご意見・ご質問はございませんか。

なければ、次に、議事次第3の平成30年度放課後児童クラブ利用見込みについて、事務局よりお願いします。

(事務局)

資料2「平成30年度放課後児童クラブ利用見込について」に基づき説明

(絹川会長)

ただ今の、説明につきまして、ご意見・ご質問はございませんか。

(委員)

生徒数が増えてきているというのは、1年生の増加がやはり大きいのですか。

(事務局)

1年生の増加もありますけれど、利用率に関しましては、高学年の子どもの利用も徐々に上がってきているといことで、全体を押し上げています。

(絹川会長)

現在は6年生まで放課後児童クラブに入っているということですね。

(事務局)

以前は低学年のみの利用だったのですが、平成27年度以降は6年生まで利用可能となりました。菅原小学校区は高学年の利用率も非常に高くなっております。

(絹川会長)

それでは、次に、議事次第4の野々市市子ども・子育て支援計画の中間年における見直し案について、事務局より説明願います。

(事務局)

資料3「野々市市子ども・子育て支援計画の中間年における見直し案について」

に基づき説明

(絹川会長)

ただ今の、説明につきまして、ご意見・ご質問はございませんか。

それではこれで全体会を終了いたします。引き続き、部会でご議論いただきます。

以上